

1 平成31年度（令和元年度）

地域経営推進費（県事業）採択事業一覧表

（1ページ）

2 平成31年度（令和元年度）

地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表

（7ページ）

平成31年度(令和元年度)地域経営推進費(県事業)採択事業一覧表

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)
1	盛岡広域地域づくり推進事業 ※ ILC誘致機運醸成事業、盛岡広域移住・定住促進支援事業の組替	<p>1 移住・定住の促進 (332千円) <u>(1) 盛岡広域振興局主催による首都圏での「盛岡広域エリア合同移住相談会」(仮称)の開催(8月)【新規】</u> (2) 首都圏で開催される移住相談会への出展</p> <p>2 地域コミュニティの活性化 (92千円) 地域コミュニティ担当者会議(先進事例から学ぶ、地域づくりセミナー)の開催 地域づくりに関する県内外の優良事例の紹介、意見交換の実施</p> <p>3 多文化共生社会の実現を見据えた取組の推進 (795千円) (1) ILC理解促進(672千円) ①出前授業の開催 ・小学校3校程度(講師:ILC解説普及員) ・中学校5校程度(講師:NPO法人イーハトーブ宇宙実践センター) ②ILC解説普及員研修の開催【新規】 <u>フォローアップ研修:小学校での出前授業の実践に向けたフォローアップ(1回開催)</u> <u>ステップアップ研修:中学校での出前授業で使用することを想定した教材作成(2回開催)</u> ③オリジナル年賀はがき加刷(岩手県ILC推進協議会と連携) ④県内外で開催するILC普及啓発イベントへの対応 (2) <u>多文化共生のまちづくりに向けた取組の推進(123千円)</u> <u>多文化共生施策の展開方向の検討(現状・課題及び各市町の多文化共生に関する取組の洗い出し、共有)【新規】</u></p>	1,218
2	盛岡広域文化スポーツ推進事業(H30:盛岡広域スポーツ振興事業)	<p>1 多様なスポーツライフ促進事業【一部新規】 (1,539千円) (1) 多様なスポーツライフの提案や体験機会の提供 (2) <u>総合型地域スポーツクラブの活動支援【一部新規】</u></p> <p>2 スポーツツーリズム推進事業【継続】 (895千円) (1) スポーツコミッションと連携した取組の実施 ①いわてスポーツコミッションとの連携の取組(首都圏でのスポーツ合宿誘致活動等との連携) ②盛岡広域スポーツコミッションとの連携の取組(研修会の共同開催、情報共有・情報発信等の連携強化) (2) スポーツツーリズム機運醸成イベントの開催</p> <p>3 広域連携文化情報発信事業「鉄道×芸術祭2019inIGR」(盛岡・県北広域局連携事業)【新規】 (1,304千円) <u>・大学生が鉄道沿線の地域資源調査により地域の魅力を再発見し、地域の活性化に向けた取組を検討</u> <u>・その結果を踏まえ、駅舎や駅周辺施設等を活用した工芸・芸術作品展示や創作活動公開やパフォーマンス発表等を実施</u> <u>・駅舎の空きスペース等を活用した情報発信やおもてなしの試みにより、地域と駅利用者の交流の場の創出</u></p>	3,737

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)
3	盛岡広域観光誘客推進事業	1 管内イベント対応 (82千円) 管内関係者との打合せ、地元開催イベントへの出席 2 大都市圏等での情報発信 (1,250千円) JR駅や首都圏での観光情報発信 3 季節の魅力を活用した広域連携誘客促進 (1,945千円) (1) 十和田八幡平広域観光推進会議 (2) 紅葉と温泉観光キャンペーン (3) 冬めぐりキャンペーン (4) 冬季観光誘客促進 4 多様なニーズに対応した観光モデル造成 (132千円) ファミリー層向け観光情報発信	3,408
4	外国人観光客誘致促進事業	1 外国人観光客受入環境整備 (360千円) 外国人おもてなし運動の展開 2 台湾教育旅行誘致・相互交流 (451千円) 台湾からの教育旅行誘致に向けたセールス及び受入先の開拓	811
5	盛岡・八幡平元気まるごと発信事業	観光イベントの実施 (3,200千円) (1) もりおか広域まるごとフェアの開催 (200千円) 盛岡広域の食の魅力の発信、関係事業者間のつながりの醸成 (10月頃) (2) いわてS-1スイーツフェアの開催 (3,000千円) 盛岡広域を中心としたスイーツ等の魅力発信、観光客誘客促進 (2月頃)	3,200
6	盛岡広域地域産業活性化事業	1 企業誘致活動事業費 (877千円) 首都圏企業を対象に企業立地セミナーの開催 2 工業高校県内就職促進費 (534千円) 主要ものづくり企業が出展する「きたかみ・かねがさきテクノメッセ2019」に参加する平舘高校、雫石高校及び盛岡工業高校の生徒405人に対するバス代支援	1,411
7	もりおか広域若年者地域定着集中強化事業	1 企業訪問による新規高等学校卒業生の定着支援の拡大・強化 (297千円) (1) 新規高等学校卒業生を採用後2～3年目に離職者があった企業を対象とした企業訪問の実施 (2) 初めて新規高等学校卒業生を採用する企業を対象とした採用前企業訪問の実施 2 高等学校との連携強化 (94千円) マッチング精度の向上を目的としたセミナー(情報交換会)の開催	391
8	食産業少量物流システム活用推進事業	1 地域内物流システムの未開拓ルートの構築及び継続運用と普及推進【新規】 (1) 地域内物流システムの参加者のコーディネート (2) 生産者向けのチラシ作成 (3) 飲食店向けのチラシ作成 (4) チラシによる情報発信 2 地域内物流システムの向上【新規】 (1) 生産者と飲食店とのマッチング (2) 小ロットの農畜産物(生産者)のPR	540

経営企画部計

14,716

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)
9	ワーキング・インクルージョン推進事業	<p>1 民間事業者への普及啓発【新規】 (36千円) 中間的就労に取り組む事業所の拡大を図るため、啓発パンフレットの作成、配付</p> <p>2 ワーキングインクルージョン推進ネットワーク会議【新規】 (434千円) (1) ネットワーク会議の開催(年3回(4月、9月、2月)) 中間的就労に関する調査・研究や事業者支援のあり方等に対する検討等を実施 (2) 先進地調査研究(7月) 就労認定事業所の認定を受けている県外の先進事業所の視察を実施 (3) 「中間的就労の場」ワークショップ(9月) 会議等の開催に合わせ、外部講師を招聘したワークショップを開催 (4) 就労支援担当者等育成支援(12月頃) 国等が実施する中間的就労に関する研修への事業者又は職員の派遣 (5) 農林業との連携 局内で組織している「農林福連携ワーキンググループ」において、中間的就労に対する情報交換や調査研究を実施 (6) 「中間的就労」マッチング事業 「中間的就労」を希望する方と実施を検討する事業所とのマッチングを行い、試験的に短期間の就労を実施</p>	470
10	水と緑の保全活動促進事業	<p>1 環境学習・環境保全活動指導者の資質向上【りば〜るくんの郷づくりパートナーの養成プロジェクト】 (288千円) (1) 「りば〜るくんの郷づくりパートナー」の認定 (2) パートナーを介した地域の豊かな自然等への理解促進</p> <p>2 環境保全に係る連携協働推進【みんなでつくる恵み豊かな水と緑の流域プロジェクト】 (48千円) (1) 環境保全活動事業連携促進集会の開催(今年度は盛岡東圏域(紫波町又は矢巾町)で開催予定) (2) 環境活動への指導者等の派遣(5回/年)</p> <p>3 環境保全に係る普及啓発【「りば〜るくん」とふるさとの価値を再発見プロジェクト】 (734千円) (1) 学校等が行う環境学習・環境活動へのキャラクターグッズ(ぬいぐるみ、パネル)の貸出、キャラクターグッズの作成及び配布(クリアファイル、リフレクター等) (2) 学校等が行う環境活動の表彰(キャラクターグッズの配付)(ぬいぐるみ15体/年)</p>	1,071
11	元気もりおか健康づくりサポート事業	<p>1 事業所への健康づくりの普及啓発 (10千円) (1) 関係機関・団体の事業との連携による研修会の開催 (2) 事業所の健康づくりニーズ調査の実施</p> <p>2 からだとこころのサポート講座の開催 (177千円) 事業所のニーズに応じた出前講座の開催</p> <p>3 健康づくりチャレンジ事業の実施 (337千円) (1) 上記の出前講座を開催した事業所等に対し、「健康チャレンジウイーク」への参加を奨励 (2) 業種別チャレンジマッチの実施</p> <p>4 事業所向けセミナーの開催 (155千円) 事業所での健康づくりに関連した基調講演や各事業所における優良事例の紹介等の事業所向け健康づくりセミナーを開催(3月頃)</p>	681
保健福祉環境部計			2,222

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)
12	盛岡地域スマート農業技術活用推進事業 ※ 園芸等収益性向上推進事業の組替	<p>1 農作業管理ソフトの活用による農業経営の効率化 (525千円) (1) 農作業管理ソフトの活用実証 (4 経営体) (2) ICT技術の普及拡大に向けた研修会 (6月、2月)</p> <p>2 環境制御技術の導入による生産性の向上【新規】 (440千円) (1) 環境制御技術に対する理解醸成 ①環境制御セミナー(農研センター主催)等への参加誘導 ②モデル実証圃での見学会の開催(年3回) ③実証実績報告会の開催(2月) (2) 環境制御技術導入経営体の技術力向上 ①環境制御技術先進地(宮城県)視察研修(6月) ②専門家、先進経営体(他県)等による研修会の開催(10月) ③圃場相互巡回等勉強会の開催</p> <p>3 アシストスーツ等の活用による作業強度の軽減【新規】 (630千円) (1) アシストスーツ着用効果実証モニター事業(3 経営体) (2) アシストスーツの普及拡大に向けた実演会等の開催</p>	1,595
13	盛岡地域「銀河のしずく」ブランド確立推進事業 ※ 盛岡地域「銀河のしずく」新産地育成事業の組替	<p>1 認知度向上・消費拡大に向けた取組み (3,282千円) 【県内消費者をターゲットとしたPR】 (1) 子育て世代を対象としたPR【新規】 <u>子育て世代向け情報誌への記事掲載</u> (フォトジェニックな親子おにぎり教室、銀河のしずくを使用した飲食店紹介、若手生産者の紹介等) (2) 民間企業と連携した消費拡大の取組 県内民間企業等と連携したイベント等での銀河のしずくの提供 【県外でのPR】 (1) 首都圏での販路拡大の取組 東京都ごほん区等首都圏米穀店と生産者マイスターとの産地交流会、<u>銀河のしずく試食販売会(銀河プラザ等)【新規】</u> (2) 関西圏百貨店での試食販売PR(県産米戦略室と連携) (3) 日生協との連携による産地交流会(県産米戦略室と連携)【新規】</p> <p>2 高品質良食味米生産 (264千円) 生産者マイスターの認定、交流会、技術研修会の開催、県版GAPの確認登録に向けた研修会の開催</p>	3,549
14	盛岡広域畜産・酪農経営収益性向上プロジェクト事業	<p>1 盛岡広域和牛産地の収益性向上支援 (343千円) (1) 肉用牛経営農家の育成強化対策 経営安定や更なる発展のため「肉牛快飼塾」の開催(年5回)</p> <p>2 高品質生乳生産対策 (744千円) (1) 農場HACCPを参考にした生乳生産管理工程の波及 HACCPを参考にした飼養衛生管理工程実証、飼養環境の改善(3 経営体) (2) 生乳生産管理に対する生産者の意識醸成 生産生乳研修会の開催</p>	1,087
15	インバウンド需要取込みによる農村活性化事業	<p>1 教育旅行、冬期ツアー企画に向けた商談、PR (505千円) (1) 台湾旅行展及び現地旅行会社訪問によるPR(経営企画部との連携) (2) 台湾有名ブロガー招聘での体験メニューPR(経営企画部との連携) (3) ラグビーW杯でのPR</p> <p>2 エージェント、外国人観光客へのPRツール作成【新規】 (3,000千円) 管内体験メニューPRウェブサイトの作成(繁体字版、英語版)</p>	3,505

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)
16	盛岡地域農村移住促進モデル事業	1 モデル地区におけるモニター受入体制の構築【新規】 (1,687千円) (1) モニター滞在拠点(空き家等)の整備 (2) モニター募集・PR (3) モニター終了後のフォロー体制の整備	1,687
農政部計			11,423
17	もりおか原木しいたけ産地再生対策事業 ※ もりおか原木しいたけ産地強化対策事業の組替	1 原木しいたけ生産基盤の強化 (378千円) (1) 原木確保に向けた支援(9月～)、原木コネクター研修会の実施(12月) (2) 生産施設・機械のマッチング(6月～、ゼロ予算) (3) 栽培技術勉強会の実施(7月)【新規】 (4) 若手生産者組織懇談会の開催(7月)【新規】 2 販売流通の促進 (1,142千円) (1) 海外への販路拡大のための商談会(榊祐源)及び県物産展(台湾)への出展 (2) 原木しいたけフェアの開催(11月)【新規】 (3) 量販店や地域イベントでの販促活動(10月～)	1,520
18	地域材を使った木質化促進事業 ※ アカマツ材等緊急利活用促進事業の組替	1 内外装材としての木材利用拡大 (1) 木質化ハンドブックの作成(10月)【新規】 (2) 商店街における木質化意向調査の実施(2箇所) (3) 木質化事例見学会の実施(10月)【新規】 (4) 店舗等の木質化支援(1箇所)【新規】 2 地域材のPR (1) アカマツ材製品の設置による認知度の向上(H30JR盛岡駅設置、ゼロ予算) (2) HPの更新(H30開設、ゼロ予算) (3) 地域材利用促進会議の開催(1回)	1,501
19	林業で働く人材を新たな切り口で探そう事業	1 新たな担い手確保対策【新規】 (268千円) (1) 林福連携による通信誌発行(奇数月、ゼロ予算) (2) 林業現場・福祉就労現場における勉強会の実施(9～10月、各1回) (3) ハローワークのトライアル雇用への支援(10月～) (4) トライアル雇用発表会の開催(2月) (5) 外国人技能実習制度導入事例の調査(愛媛県、東京都、各1回) 2 新技術の導入【新規】 (149千円) (1) 林業事業者への空調服貸出(4事業者) (2) ドローン等新技術の情報提供(通年)	417
20	カラマツ黄葉の魅力情報発信事業	1 カラマツ黄葉等の情報発信【新規】 Instagramへの投稿(4月～) 2 ビューポイント紹介【新規】 (408千円) (1) ビューポイント探索(4月～) (2) マップ作成(5月～、ゼロ予算) (3) フォトコンテストの開催(募集:9月下旬～11月中旬) (4) ホームページでマップを公開	408
林務部計			3,846

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)
21	建設業担い手育成・確保支援事業	<p>1 県民を対象とした建設現場見学会（9月～11月、1回開催）（33千円） 県営工事の現場見学と重機等の体験、H28作成DVD視聴。</p> <p>2 中学生を対象とした体験型現場学習（6月～11月予定）（416千円） 中学校ごとに現場見学と職業体験（重機・測量・ドローン等）、DVD視聴。</p> <p>3 岩手大学理工学部への出前授業（8月予定、1回開催） ゼロ予算 岩手大学理工学部の講義の枠で講話を実施。DVD視聴。</p> <p>4 女性のための意見交換会【新規】（9月予定、1回開催）（2千円） 管内工業高校生と大学生の女性を対象とした女性技術者との意見交換会 女性技術者は土木部職員と、連携機関からの建設会社社員派遣協力</p>	451
土木部計			451
盛岡局合計			32,658

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	盛岡市（いしがきミュージックフェスティバル実行委員会）	いしがき MUSIC FESTIVAL 地域連携・活性化事業	中心市街地の活性化に資することを目的に、盛岡城跡公園を主会場として開催されてきた音楽事業として、今年度においては、県内のコミュニティFM等と連携した事業展開のほか、SNSを活用した情報発信により、県内外からの更なる集客を目指し、盛岡広域内外の活性化を図るもの。	<p>■いしがき MUSIC FESTIVAL</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和元年9月23日（月）（秋分の日） 会場 盛岡城跡公園5会場外 全10会場（予定） 実施主体 いしがきミュージックフェスティバル実行委員会 事業内容 沿岸被災地のコミュニティFM等と連携して、いしがきMFのPRと地域活性化の機運の醸成を図る。また、SNSを活用し、比較的若い世代や情報の二次発信に携わっている人たちを中心に情報発信を行い、いしがきMFを通して、盛岡広域圏及び県内各地の関心を高める。さらに各地域のまちづくり、観光PRブースを展開し、来場者へのPRを図ると共に、広域の地域活性化の取組みを盛り上げていく。 <p>●実行委員会への負担金 2,000千円（うち推進費 666千円）</p>	2,000,000	666,000
2	盛岡市（いわて盛岡シティマラソン実行委員会）	いわて盛岡シティマラソン大会事業	盛岡市において、フルマラソン大会を開催することで、県内外から多くのランナーの参加が見込まれ、マラソンコース上の盛岡市内の名所を巡るなど、観光面での情報発信につながるほか、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会のレガシー（遺産）の継承、スポーツによる交流人口の拡大、地域の活性化を目的に実施するもの。	<p>開催日程を令和元年10月27日（日）とし、種目をフルマラソン、ファンラン及びペアランの3種目で、定員を大会全体で10,000人として開催するとともに大会開催に向けた広報活動、ボランティア募集等を行う。</p> <p>●実行委員会への負担金 30,000千円（うち推進費 5,000千円）</p>	30,000,000	5,000,000
3	盛岡市	盛岡広域移住・定住促進事業	地方創生における人口減少対策のうち、盛岡広域の各市町に共通する課題である「首都圏からの移住促進」について、盛岡広域圏が一体となり取り組むことで、情報発信や相談支援などの事業展開を効果的に行い、首都圏からの移住・定住の促進を図るもの。	<p>平成30年度に作成した紹介媒体を活用して首都圏からの移住・定住を促進するため、盛岡市を軸とした暮らしの体験ツアーを開催するなど、移住希望者等の盛岡広域圏での受入体制の構築を図る。</p> <p>●暮らし体験プログラム構築等業務委託料 2,530千円（うち推進費 843千円）</p>	2,530,000	843,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
4	盛岡市 (盛岡国際俳句大会実行委員会)	芸術文化活動振興事業 (盛岡国際俳句大会)	代表的な日本文化であり、海外でも高く評価されている俳句の大会を通じて、自然豊かな景観や、俳人山口青邨をはじめとした先人の歴史文化など、盛岡市の魅力を国内外に向け発信する。 また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や、ラグビーワールドカップ開催により世界的に注目の高まるこの機に乗じ、盛岡市の新たな魅力の創出や発信を行うことで、インバウンドの増加や都市ブランドの確立を図ることが期待されるもの。	【第1回盛岡国際俳句大会】 ・開催日 令和元年8月3日(土)、4日(日) (事前投句応募期間 平成31年1月8日～5月7日) ・会場 アイーナいわて県民文化交流センター7F 小田島組☆ほ～る ・実施主体 盛岡国際俳句大会実行委員会 ・大会内容 令和元年8月の大会開催にあわせて1月8日～5月7日まで事前投句を募集する。日本語部門と英語部門を設ける。また、8月3日は市内観光地を活用した俳句のイベントを開催し、8月4日は特別審査員の夏井いつき氏、海外HAIKUの著名人Terry Ann Carter氏にご講演いただくほか、当日投句部門として投句を受付け、事前投句部門とあわせて表彰する。 【第2回盛岡国際俳句大会】 令和2年度に開催する予定の大会の事前告知を行う。 ●実行委員会への負担金 6,000千円（うち推進費 2,000千円）	6,000,000	2,000,000
5	盛岡市（盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会）	矢巾総合射撃場整備事業 (うち国庫事業非対象分)	野生鳥獣の個体数抑制に係る射撃訓練のため、射撃場を整備するもの。	クレー放出機建屋の修繕、既設トイレの撤去 ●協議会への負担金 1,273千円（うち推進費 636千円）	1,273,000	636,000
6	盛岡市	RWC2019周知啓発事業	RWC2019において、盛岡市はナミビア代表の公認チームキャンプ地となっており、これは国際理解の促進や地域の活性化を一層に活発化させるきっかけとなるものである。 このことから、公認チームキャンプ周知啓発物品を製作し、文化・スポーツ分野等のイベントで配布することにより、ナミビアの公認チームキャンプ地であることに対する市民の認識・関心を高め、RWC2019に向けた機運醸成を図るもの。	(1) 製作内容 うちわ 1,000本 缶バッジ 1,000個 ボールペン 500本 フェイスシール 200枚 のぼり旗 100枚 周知チラシ印刷 3,500枚 (2) 配付計画 さんさ踊り、練習見学、文化体験、レセプション等の際に配布 ●RWC2019周知啓発物品製作費 429千円（うち推進費 143千円）	429,327	143,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
7	盛岡市	小学生農村体験交流事業	平成31年2月20日に本市と東京都文京区は、友好都市の盟約を締結する予定である。 この友好都市の提携は、石川啄木を縁として、啄木生誕の地である本市と啄木終焉の地である文京区との間で交わされたものであり、この友好都市提携記念事業として、市民レベルの交流促進と関係人口の増加に寄与することを目的に、小学生を対象とした農村体験交流事業を実施しようとするもの。	夏休み等の長期休業期間に、小学生の農村体験交流事業を実施 本市の総合交流ターミナル施設「ユートランド姫神」を拠点として、玉山地域を中心に、地域の特色を生かした農村体験（農作業、虫取り、星空観察など）など、東京では味わうことのできないコンテンツの体験や地元小学生との交流を実施し、義務教育期からの両市区民の交流を育む。 ●小学生農村体験交流事業委託料 1,296千円（うち推進費 432千円）	1,296,000	432,000
8	盛岡市（盛岡市・文京区・公益財団法人盛岡観光コンベンション協会）	啄木学級「文の京講座」ツアー事業	盛岡市と文京区の今日の交流のきっかけとなった「啄木学級文の京講座」の受講及び文京区小石川地域の啄木関連遺跡の観光を通じて、文化的・人的な交流を促進するもの。	盛岡市と文京区が友好都市となる記念に、両市区の交流のきっかけとなった「啄木学級文の京講座」の受講及び文京区小石川地域の啄木関連遺跡を巡るツアーを実施する。ツアー対象者は、盛岡市に在住・在勤・在学で希望する者とする。参加定員は最大で10組20名を予定している。 ●協会への補助金 1,000千円（うち推進費 333千円）	1,000,000	333,000
盛岡市合計（補助率1/2以内）					44,528,327	10,053,000
1	八幡平市	外国人観光客商店街誘致事業	スキー場周辺の商店等が少なく、長期滞在看見込まれる外国人観光客の買い物や泊食分離が伸びていない現状を踏まえ、長期滞在看見込まれる外国人観光客の利便性の向上を図り、泊食分離による外国人観光客入込の経済効果を市内商店街にも広げるとともに、市内商店街の外国人受入体制を整え誘客を図るもの。	・安比エリアからのバス運行 ・八幡平温泉郷エリアからのタクシー運行 ・受入商店街メニューブックの更新等 ●外国人観光客商店街誘致事業委託料 3,895千円（うち推進費 1,947千円）	3,895,353	1,947,000
2	八幡平市	起業志民プロジェクト事業	ITでの起業を志す者を全国から集め、起業・事業化を支援することで、起業家、従業員、家族の市内への転入を促すことで定住人口の増加を促進するもの。	ITによる起業を志す者を全国から集め、毎週土日・全8回の講義で素人から自分でプロダクトを製作できるレベルにまで育成する「スパルタキャンプ」を年3回開催する。参加者のうち希望者には継続的に支援を行い、事業化や投資家とのマッチングなどをして、起業を促す。 ●スパルタキャンプ開催委託料 12,628千円（うち推進費 6,314千円）	12,628,000	6,314,000
八幡平市合計（補助率2/3以内）					16,523,353	8,261,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	滝沢市	地域健康づくり支援事業	超高齢社会を見据えて健康寿命の延伸を目的とした、市全体の健康づくりの機運を高めるため平成30年度には「滝沢市健康づくり宣言」を行った。令和元年度からは、更なる展開により健康づくりが推進されるよう、地域、団体、企業・行政等が丸となって健康づくりを進めていく体制づくりや健康づくり事業を展開するもの。	(1) 健康づくりイベント（企業対抗健康づくり、食育コンクール、モデルチャレンジコンクール(個人)、健康づくり宣言大会） (2) 健幸体操考案し地域へ啓発（健幸体操作成委員会立ち上げ） (3) 地域健康づくり連絡会（30自治会） (4) 他課や他団体等と新規健康づくり事業の展開 ●コンクール審査委員・講師報償費 260千円 体操作成委員旅費 20千円 需用費（ポケット万歩計・リーフレット・血管模型（イベント展示）等） 691千円 健幸体操DVD作成委託料 321千円 使用料（宣言大会施設借用（ビッグルーフ）・音源使用料等） 189千円 合計1,481千円（うち推進費 732千円）	1,465,960	732,000
2	滝沢市	滝沢市公共交通結節点環境整備事業	公共交通結節点（バス交通の拠点となる主要なバス停留所）において良好な待合環境の整備を行い、人口減少・少子高齢化社会に対応すべく「コンパクトシティ」の実現に向けた公共交通の利用促進を図るもの。	バス停留所「滝沢市役所前（道路沿い）」環境整備 ・ボックスシェルター、LEDバス停留所標識設置 ●工事請負費 3,500千円（うち推進費 1,750千円）	3,500,000	1,750,000
3	滝沢市	地域経営マネジメント向上事業	卓越した経営を目指す「経営品質」という考え方の基礎や目標の実現手段としての「対話」や「コミュニケーション」についての技法を基にし、多種多様な人材との対話により、共創による新たな価値を創造するもの。	①ファシリテーター養成講座の開催 ・開催日 10～12月（全3回） ・会場 ビッグルーフ滝沢ほか ・対象者 市内企業、市商工会、研究機関、市職員 ②対話型自治体経営シミュレーション研修 ・開催日 10～12月（全2回） ・会場 ビッグルーフ滝沢ほか ・対象者 市内企業、市商工会、研究機関、学生、市職員 ●研修実施委託料 500千円（うち推進費 250千円）	500,000	250,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
4	滝沢市	イノベーションセンター 10周年記念フォーラム 開催事業	岩手県立大学と連携し地域発のビジネス 創出や産学官連携、企業間連携、異業種 連携等の取組強化のため、産学官連携施 設であるIPUイノベーションセンターを中 心にフォーラムを開催し、連携の場を創 出するもの。	①フォーラムの開催 ・開催日 令和元年7月10日開催（予定） ・会場 滝沢市イノベーションセンター ・対象者 企業・自治体関係者・大学関係者・学生等 計130名程度 ●フォーラム開催委託料 755千円（うち推進費 377千円）	755,892	377,000
5	滝沢市（盛岡 広域鳥獣被害 防止対策協議 会）	矢巾総合射撃場整備事業 （うち国庫事業非対象 分）	野生鳥獣の個体数抑制に係る射撃訓練の ため、射撃場を整備するもの。	クレー放出機建屋の修繕、既設トイレの撤去 ●協議会への負担金 544千円(うち推進費 272千円)	544,000	272,000
滝沢市合計（補助率1/2以内）					6,765,852	3,381,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	雫石町	町シティプロモーション 推進事業	平成30年度に策定したブランドメッ セージを活用・浸透しながら、シティプ ロモーションの方向性を検討していくこ とで、町民にとっては「住み続けたいま ち」、町外の人には「訪れたいまち」 「住みたいまち」と思われるまちづくり を推進するもの。 ※「ブランドメッセージ」とは、町や 町民が大事にしてきたこと、これか ら大事にしたいことを表す言葉	テーマを「ブランドメッセージの自分ゴト化（浸透）」としたシティ プロモーションを推進する。 【具体的な事業・行程案】 ・4月～3月：事前を含めた随時の関係者打ち合わせ ・5月～6月：ブランドメッセージのロゴ作成 ・5月～3月：ブランドメッセージ活用検討・シティプロモーション方 向性検討 ・5月～1月：総合計画合同専門部会 ・6月～9月：シティプロモーション理解促進講演会・ワークショップ ・10月～3月：共通体験の企画（実施できるものがあれば実行する） ●先進地視察旅費 110千円 シティプロモーション支援業務委託料 4,595千円 合計 4,705千円（うち推進費 2,352千円）	4,705,920	2,352,000
2	雫石町	町地域課題解決共同研究 事業	岩手県立大学と連携して町政に係る課 題の抽出や施策の検討を行うことによ り、人口減少抑制の取り組みを町民ニー ズを反映した施策とするとともに、人口 減少抑制に資する取り組みの推進体制を 構築するもの。	岩手県立大学と連携して町政課題解決に係る課題抽出・施策検討を行 う。 【具体的な事業・行程案】 ・4月：事業内容打ち合わせ ・5月～11月：町民ニーズ把握・課題抽出 ・12月～2月：事業報告書作成 ・4月～7月：課題解決案検討 ・8月～9月：地域再生計画作成 ・随時：各種計画アドバイザー ●町地域課題解決研究委託料 1,944千円（うち推進費 972千円）	1,944,000	972,000
3	雫石町	雫石町地域づくり交流会 2020開催事業	地域課題の解決について、交流会を開 催することにより、関係者にとどまら ず、町民一人ひとり、そしてさまざまな 組織・団体が取り組んでいる「地域づく り」を広く内外に周知・発信し、持続性 のある地域づくりを推進するもの。	雫石町地域づくり交流会2020及び関連事業の実施 ・開催日 令和2年3月8日（日）（予定） ・会場 雫石町中央公民館 ・内容 基調講演及び事例発表を軸とする。 基調講演：川北 秀人氏（IIHOE代表） 事例発表：町内地域づくり関係組織・団体からの発表 *交流会開催に関連し、本町の地域づくり活動をまとめた 事例集を製作・配布する。 ●講師及び交流会託児謝金 233千円 消耗品費 6千円 印刷製本費 263千円 合計 502千円（うち推進費 251千円）	502,372	251,000
雫石町合計（補助率1/2以内）					7,152,292	3,575,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	葛巻町	葛巻町スポーツツーリズム奨励事業	葛巻町内のスポーツ団体等が主催する各種大会の運営や町外からのスポーツ・文化活動の合宿及び大会参加を支援することで、葛巻町へのスポーツ合宿等を誘致し、葛巻町の交流人口の拡大と町の活性化を図るもの。	①町内スポーツ団体等が主催する大会に対する運営費用の助成 ②町内のスポーツ・文化施設等を利用し行われる合宿や大会等で、町内の宿泊施設を利用する者に対して宿泊費を助成 ●宿泊施設利用者及び大会運営費への補助金 2,200千円 (うち推進費 1,466千円)	2,200,000	1,466,000
2	葛巻町（盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会）	矢巾総合射撃場整備事業（うち国庫事業非対象分）	野生鳥獣の個体数抑制に係る射撃訓練のため、射撃場を整備するもの。	クレー放出機建屋の修繕、既設トイレの撤去 ●協議会への負担金 460千円（うち推進費 306千円）	460,000	306,000
葛巻町合計（補助率2/3以内）					2,660,000	1,772,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	岩手町（テレビ共同受信施設組合3団体）	テレビ共同受信施設改修補助事業	テレビ放送の難視聴地域に居住する住民で組織する団体が、テレビ共同受信施設を改修する事業を行う場合に要する経費に対し、1世帯当たり35,000円を控除した額の補助金を交付することにより、テレビ難視聴世帯の負担額の軽減を図るもの。	①大渡テレビ共同受信施設組合（63世帯） 補助対象工事費5,011,200円-控除額2,205,000円＝補助額2,806,000円 （千円未満切捨て） ②北山形テレビ共同受信施設組合（85世帯） 補助対象工事費6,253,200円-控除額2,975,000円＝補助額3,278,000円 （千円未満切捨て） ③北山形第二テレビ共同受信施設組合（51世帯） 補助対象工事費3,736,800円-控除額1,785,000円＝補助額1,951,000円 （千円未満切捨て） ●テレビ共同受信施設組合（3団体）への補助金 8,035千円 （うち推進費 2,678千円）	8,035,000	2,678,000
2	岩手町	岩手町地域ポイント事業	町民総参加の岩手町版「地域ポイント制度」を導入することにより、地域コミュニティによる協働のまちづくりを図る。 また、事業の相乗効果として健康増進の意識を高め「生涯現役のまちづくり」と地域経済の循環による「地域商店会の活性化」を図るもの。	・地域住民がボランティア活動や行政活動に参加した場合に地域ポイントが付与される。 ・地域ポイントが、町商業協同組合が実施している買い物ポイントと交換することができる。 ○想定している活動メニュー ・特定健診、がん検診の受診する健康増進活動 ・福祉ボランティアの活動参加 ・図書館、公民館講座の参加 ●消耗品費（ポイント印作製、事務用品専用バッグ） 40千円 印刷製本費（ポイントカード、啓発用チラシ作製） 260千円 委託料（ポイント原資、事務取扱料） 2,300千円 合計 2,600千円（うち推進費 1,300千円）	2,600,000	1,300,000
3	岩手町（岩手町田んぼアート実行委員会）	田んぼアート実践支援事業	平成30年度に実施した田んぼアートを継続して実施し、平成31年度は仮設展望台を2箇所（一方井地区、浮島地区）に増やして、観光客や交流人口の拡大を図るもの。	・光波測量機を用いて本格的に圃場測量を行い、デザインのさらなる高度化を図る。 ・浮島地区にも仮設展望台を設置して環境整備を図る。 ・収穫体験イベント等を実施して町内外からの交流人口の増大を図り、同時に町の観光客の増加を図る。 ・第5回田んぼアートミニサミット in 奥州市に参加する。 ●実行委員会への補助金 2,450千円（うち推進費 1,225千円）	2,450,000	1,225,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
4	岩手町	公共施設施設調査事業	町内の指定避難施設、公共施設、その他の施設における施設調査を実施することにより防災体制の基盤づくりを図るもの。	<ul style="list-style-type: none"> 調査対象施設 公共施設等 69施設 指定避難施設 26施設 その他施設 16施設 <p>●詳細調査委託料 2,656千円（うち推進費 1,328千円）</p>	2,656,800	1,328,000
5	岩手町	在京産業経済人ネットワーク活性化事業	在京の産業、経済及び文化等各分野の方々を岩手町へ招待し、現地でしか味わえない本町の「ヒト」「モノ」「コト」を感じ、理解度を深める。これにより町のネットワークの充実と地域産業の活性化を図るもの。	<p>在京経済人を本町へ招待し、いわて沼宮内駅発着の現地視察バスツアーを開催する。開催に当たり、町だけではなく商工会やJ A等と一体的に取組み、町全体でおもてなしするとともに多種多様な産業活性化への要望、アドバイスに対応する。</p> <p>○岩手町産業経済人ネットワーク現地視察会</p> <p>場 所 町内の野菜畑や空き工場 等</p> <p>内 容 現地視察及びプレゼン</p> <p>●実行委員会への負担金 900千円（うち推進費 450千円）</p>	900,000	450,000
6	岩手町	まちづくり人材育成事業	地域内外に潜在している意識の高い住民がまちづくりの場で活躍できる環境を実現する。 少子高齢化社会に対応するため、新たなまちづくり人材の発掘、育成、自立が急務であり、特に女性のまちづくりへの参画を支援するもの。	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり人材の意識改革セミナーの開催(2回) まちづくりに意欲のある住民やビジネス感覚、知識がないために起業できずにいる住民などにむけて次の一步を踏み出すためのセミナーを開催し、住民が自らの力でまちを動かす意識を高めると共に共感の持てる住民同士のネットワークの構築を図る。 女性活躍を主としたリノベーションスクールの開催(1回・2日間) 空き家などの遊休資産をリノベーションしてビジネスとして活用する「リノベーションまちづくり」の手法を通して、ビジネスの実践を学ぶ場を提供し、まちづくりプレーヤーの実践力を身につける支援を行う。 また、女性を主としたスクールを実施することで、女性の社会進出を支援する。 <p>●業務委託料 3,300千円（うち推進費 1,650千円）</p>	3,300,000	1,650,000
7	岩手町（岩手町クラフト市実行委員会）	岩手町クラフト市開催事業	町内のクラフト愛好家を中心に出展を募りクラフト市を開催することで、町内のクラフト愛好家の作品発表及び販売の機会を創出し、埋もれている手芸・工芸等の製作者の掘り起こしや起業につなげるもの。	<p>大町商店街をメイン会場とし、町内外のクラフト愛好家を募集しクラフト市を開催する。</p> <p>●実行委員会への補助金 1,500千円（うち推進費 750千円）</p>	1,500,000	750,000
岩手町合計（補助率2/3以内）					21,441,800	9,381,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	紫波町	公有遊休不動産（旧村谷屋）再生環境整備事業	日詰商店街地区にある公有遊休不動産である旧村谷屋の有効活用に向けて、トイレの水洗化を行うことにより、活用予定者の円滑な事業実施につなげるもの。	トイレ改修一式 ・給排水衛生設備工事 ・土工事 ・木工・内装工事 ・既存設備撤去工事 ・諸経費 ●工事請負費 1,658千円（うち推進費 829千円）	1,658,800	829,000
2	紫波町	紫波町地域運営組織等形成支援事業	核家族化や高齢化により疲弊していくコミュニティ再生をするためには、住民の持つ知識や能力を掘り起こすとともに、住民ニーズを把握する必要がある。このことから、アンケートやヒアリング調査を行うことで、コミュニティ施策に資するもの。	①人材の発掘と育成 住民主体で取り組む地域づくりの一つの手法として、アンケート調査の企画・実施のプロセスを習得する。 ②住民説明会及びヒアリング（対象：地区内の団体、地区住民） アンケート調査等実施の周知理解を図るとともに、事業協力者・地域リーダーとなりうる人材の発掘も行う。 ③全住民アンケートの実施・分析（対象：中学生以上の住民） 古館地区運営組織準備委員会を中心に、住民、委託機関、行政などが協働で行う。 ④調査結果の報告（対象：地区住民） 報告書を用いて結果説明と課題提起を内容とする報告会を開催する。同時に課題解決に向けた具体的な事業への協力者の発掘を行う。 ●住民アンケート調査業務委託料 2,750千円（うち推進費 1,375千円）	2,750,000	1,375,000
3	紫波町	紫波型リノベーション事業化プログラム事業	不動産所有者の物件貸付に対する理解やまちづくりへの参加意識を高めることにより、事業者とのマッチングに必要な不動産を確保する。また、全町にリノベーションまちづくりを展開し、農村部におけるなりわいや福祉、教育、防災分野との連携も強化するため、対象者に対して助言や支援を行うもの。	リノベーションまちづくりアドバイザー業務 1. これからの農村の活かし方講座開催業務 2. しわ起業塾開催業務 3. 公有遊休不動産の活用検討アドバイス業務 ●需用費（印刷費・図書購入費） 350千円 折込手数料 99千円 アドバイザー業務委託料 3,463千円 合計 3,912千円（うち推進費 1,956千円）	3,912,000	1,956,000
5	紫波町（盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会）	矢巾総合射撃場整備事業（うち国庫事業非対象分）	野生鳥獣の個体数抑制に係る射撃訓練のため、射撃場を整備するもの。	クレー放出機建屋の修繕、既設トイレの撤去 ●協議会への負担金 603千円（うち推進費 301千円）	603,000	301,000
紫波町合計（補助率1/2以内）					8,923,800	4,461,000

令和元年度地域経営推進費（市町村事業）採択事業一覧表(5/1現在)

事業の概要					交付決定額（円）	
No.	市町村 (実施主体)	事業名	目的	事業内容	対象事業費	推進費
1	矢巾町	ひまわり畑グレードアップ事業	ひまわり畑の観光客増加に対応し、観光スポットとしてひまわり畑の魅力と知名度をイベント等を通じて町内外に発信するため、駐車場、催事スペース及び給水設備を整備するもの。	①駐車場、催事スペースの整備 ②給水施設の整備 ●工事請負費 7,560千円（うち推進費 3,500千円）	7,560,000	3,500,000
2	矢巾町	やはば健康チャレンジ事業	「やはば健康のまち宣言」等の主旨を推進するため、活動量計を活用した事業を展開することにより町民の自主的な健康行動の習慣化を促進するもの。	町内の健康行動の習慣化に向け、町民向けの定期的なセミナーや運動教室を開催する。また、町内に体組成や血圧を測定できる場所をことにより、気軽に健康づくりに取組める環境を整備するもの。 ●備品購入費 934千円 消耗品費 828千円 業務委託料 6,401千円 謝礼（矢巾町内の総合型地域スポーツクラブ等） 360千円	8,155,800	2,718,000
4	矢巾町	公共交通リニューアル事業	町内公共交通体系の見直しにより、デマンド型タクシーを導入するとともに、現在稼働している循環バス「さわやか号」の抜本的見直しを行い、新しい循環バスとして名称及びルートをリニューアルすることにより、町内公共交通の利便性の大幅向上を図るもの。	町内循環バス ①旧循環バス「さわやか号」の停留所表示看板の撤去 62基 ②新循環バスの停留所看板新設 35基 ③デマンド型タクシー乗降場所表示用サインタワーの設置（100基） ●業務委託料（バス停撤去・バス停新設・サインタワー新設） 5,952千円（うち推進費 1,984千円）	5,952,960	1,984,000
5	矢巾町（盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会）	矢巾総合射撃場整備事業（うち国庫事業非対象分）	野生鳥獣の個体数抑制に係る射撃訓練のため、射撃場を整備するもの。	クレー放出機建屋の修繕、既設トイレの撤去 ●協議会への負担金 464千円（うち推進費 232千円）	464,000	232,000
矢巾町合計（補助率1/2以内）					22,132,760	8,434,000
総合計					130,128,184	49,318,000